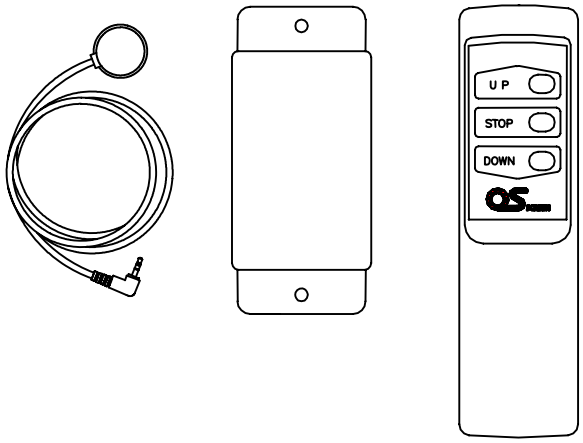
FS-5　赤外線リモコンセット

取扱説明書



お客様へ

この説明書は赤外線リモコン送信機と受信機の取り扱いに関する説明書です。スクリーン等の取り扱いにつきましては、各製品本体の取扱説明書をご覧ください。

もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・2～3
付属品の確認・・・・・・・・・・・・・・ 4
取扱上のご注意・・・・・・・・・・・・・ 5
設置要領・・・・・・・・・・・・・・・・6～7
標準操作結線図・・・・・・・・・・ ・・8
リモコン送信機の準備・・・・・・・・・ 9
リモコン送信機の操作方法・・・・ 9～10
故障かな？とおもったら・・・・・・・・11
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

■　この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあとに大切に保管し、必要なときにお読みください。

安 全 上 の ご 注 意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警 告	この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

⚠ 警 告

分解禁止

分解や修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。 ● 修理は、取扱店または当社までご相談ください。

プラグ・コネクタは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による故障・火災の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で、プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

ケーブルを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

⚠ 警 告

雷が鳴ったらプラグに触れない
感電の原因になります。

発煙・発熱・異臭・異音などの異常が発生した場合はプラグを抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

異物(金属片・水・液体)が本機の内部に入った場合は、使用を中止し、プラグを抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

⚠ 注 意

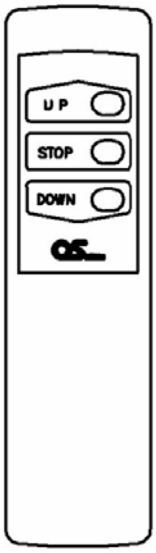
乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにする
古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になることがあります。

スクリーン等の動作範囲内にものを置かない
破損の原因になります。

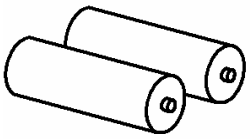
■　取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

付属品の確認

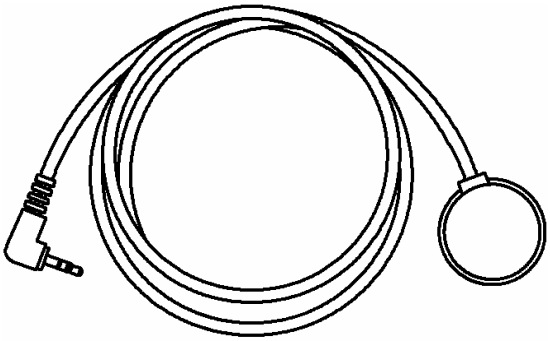
※ 付属品がそろっているかをご確認ください。
万一、足りない場合、または購入したものと異なる場合は、取扱店またはお客様ご相談窓口までご連絡ください。



リモコン送信機 ×1

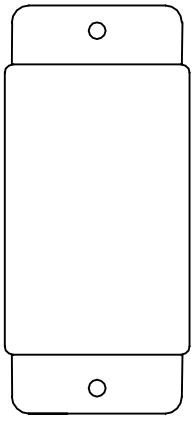


乾電池(単4形) ×2

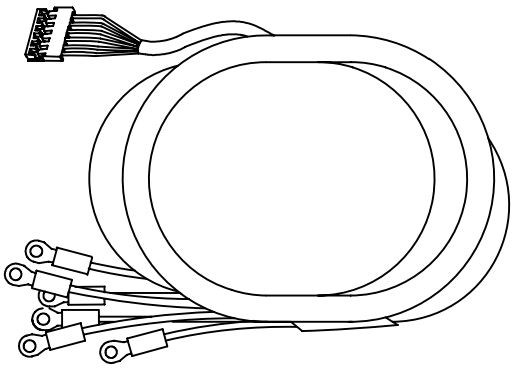


赤外線受光部 ×1

粘着パッド(予備) ×1



受信機 ×1



接続用ケーブル ×1

取扱上のご注意

■ この製品のご使用にあたり、次の点にご注意の上、ていねいにお取り扱いください。

- 到達距離は使用場所の周囲環境により、短くなることがあります。
- 防水構造ではありませんので、雨や水に濡らさないようにご注意ください。
- リモコン送信機の乾電池には寿命があります。送信感度が悪い場合には、新しい乾電池（単4形）×2本　にお取り替えください。
- リモコン送信機をズボンの後ろポケット等に入れないでください。座った時などに大きな力が加わり、リモコン送信機が壊れる場合があります。
- リモコン送信機が汚れた時は、柔らかい布でから拭きしてください。
- シンナー、ベンジン等の化学薬品は使用しないでください。
- リモコン送信機は落としたり、強いショックを与えたりしないでください。
- リモコン送信機は、直射日光の当たる場所には置かないでください。

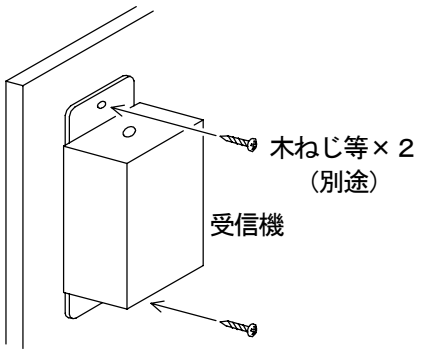
設置要領

〔はじめに〕　接続ケーブルの長さは 500㎜、赤外線受光部のケーブルの長さは 300㎜ です。スクリーンと赤外線受光部の取付位置を考慮して受信機を取り付けてください。
また、スクリーン本体との接続は電源を落としてからおこなってください。接続は、**8 ページ**の結線図をご確認の上、確実におこなってください。

1. 受信機本体の取り付け

1) 受信機を壁面等にしっかりと木ねじ等で取り付けてください。

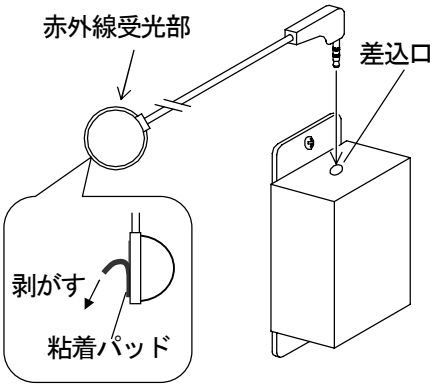
※ 木ねじ等で固定できない場合は、粘着パッド（別途）等で取り付けてください。



別途ご用意していただくもの
- 木ねじ 等　×2
- プラスドライバー

2. 赤外線受光部の接続

1) 赤外線受光部のプラグを、本体左側にある差込口に接続します。
2) 貼付場所のゴミや汚れ・水・油・湿気等を拭き取り、赤外線受光部裏面の粘着パッドの剥離紙をはがして、リモコン送信機の信号が直接当たる場所(ケーブルの長さは 300㎜ です)に確実に貼り付けます。ただし、直射日光の当たらない場所に設置してください。

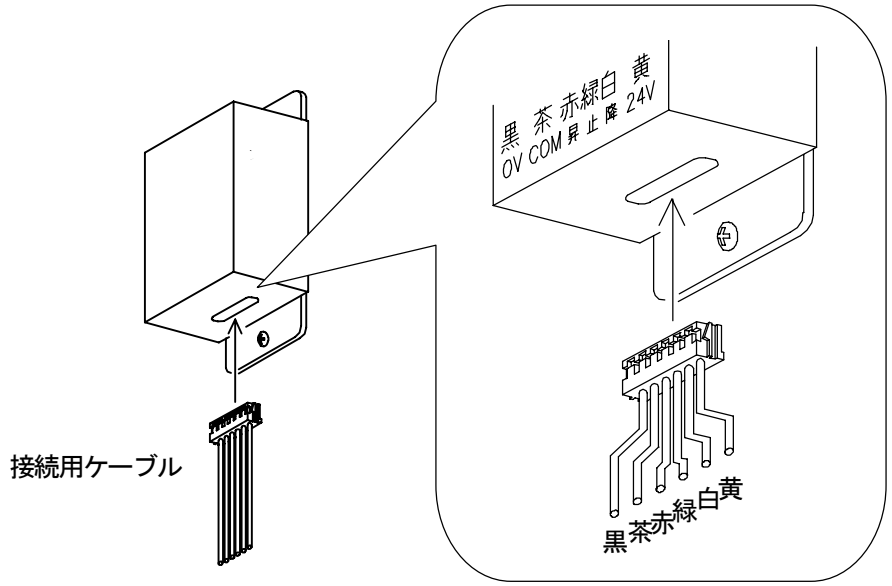


知っておいていただきたいこと
- 直射日光等により受信感度が悪い場合には、赤外線受光部の取付位置を変更してください。
- 場所によっては貼り付けができない場合もあります。
- パッドの粘着力が無くなった場合は、付属の粘着パッドをお使いください。

⚠注意　**赤外線受光部は必ず根元まで差し込んでください。差し込みが不完全ですと、破損の原因になります。**

3. 接続用ケーブルの取り付け

1) 差し込む方向を確認し、受信機に接続ケーブルを差し込んでください。
※ 受信機本体にケーブルの色の順番を記載しています。



4. 結線

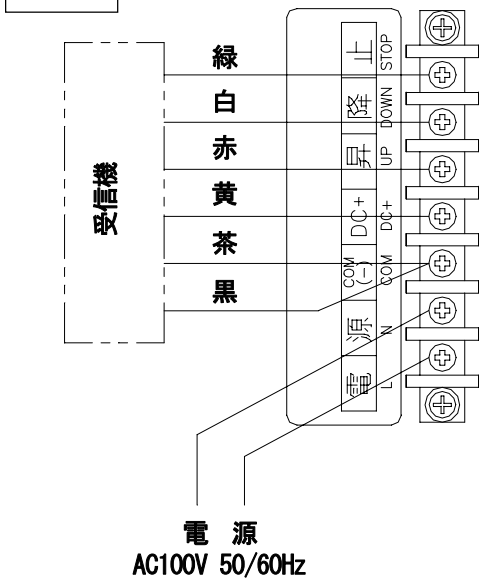
1) スクリーン本体端子台部に接続用ケーブルを結線します。
次項の標準操作結線図をご覧ください。

⚠ 警 告	**適用機種以外のスクリーン・バトンには使用しないでください。火災等思わぬ事故の恐れがあります。**
⚠ 注 意	**スクリーン本体との接続は、電源を落としてからおこなってください。製品の故障や感電の恐れがあります。**

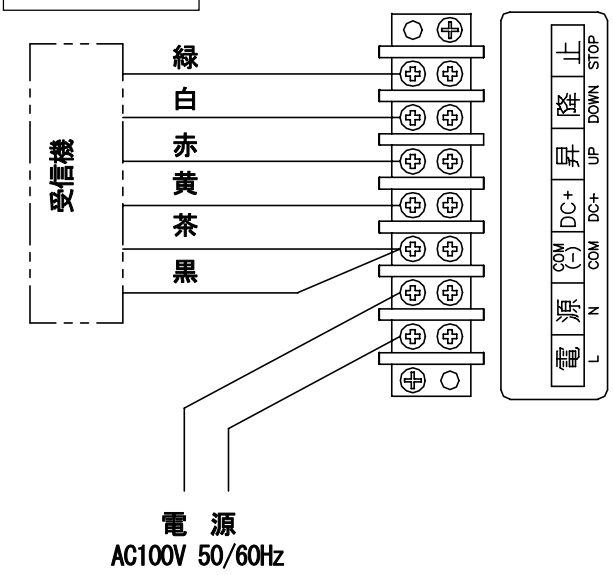
標準操作結線図

適用機種：電動式スクリーン EA･ET･EO ／ 小型吊りバトン BE－A

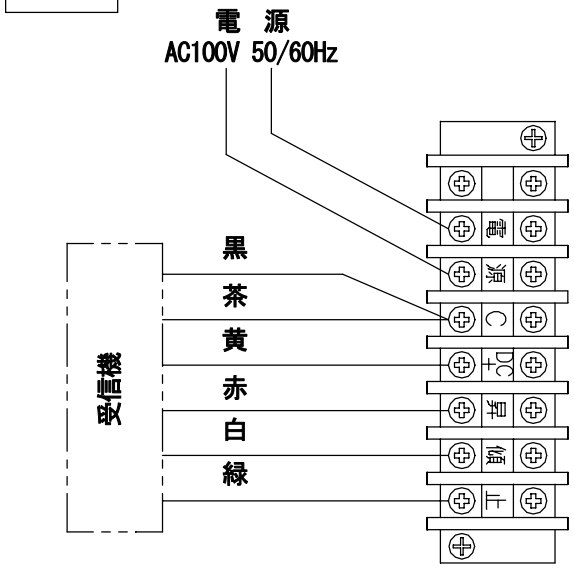
EA



ET/BE－A



EO



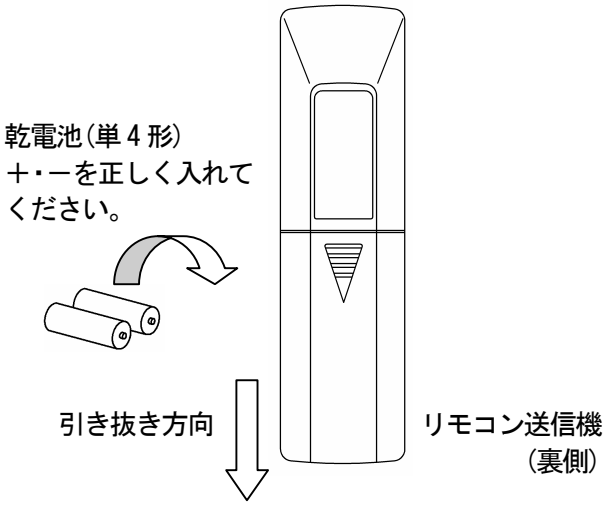
※　埋込スイッチを併用する場合は、各商品本体の説明書を参照してください。

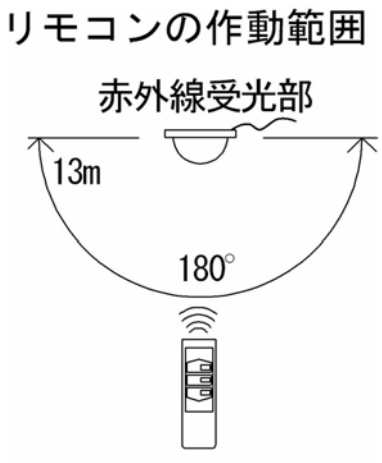
リモコン送信機の準備

リモコン送信機の裏ブタを引き抜き、乾電池(単４形)２本を入れてください。

乾電池についてのお願い

- 信号が届きにくくなった場合は2本とも新しい乾電池と交換してください。
- 液漏れによる故障をさけるために長期間ご使用にならないときは乾電池を全部取り出してください。
- 充電式乾電池は使用しないでください。



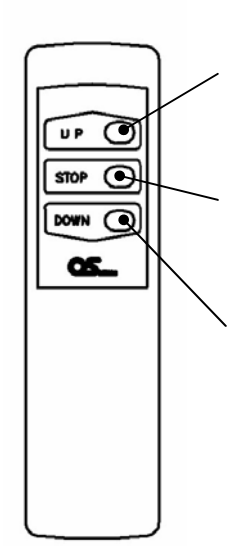


リモコン送信機についてのお願い

- 落としたり、投げたり、水等がかかったりすると故障の原因になりますので、リモコン送信機は大切に扱ってください。
- 赤外線受光部に向けて操作してください。

リモコン送信機の操作方法

リモコン送信機



UP ボタン
スクリーンを収納するとき

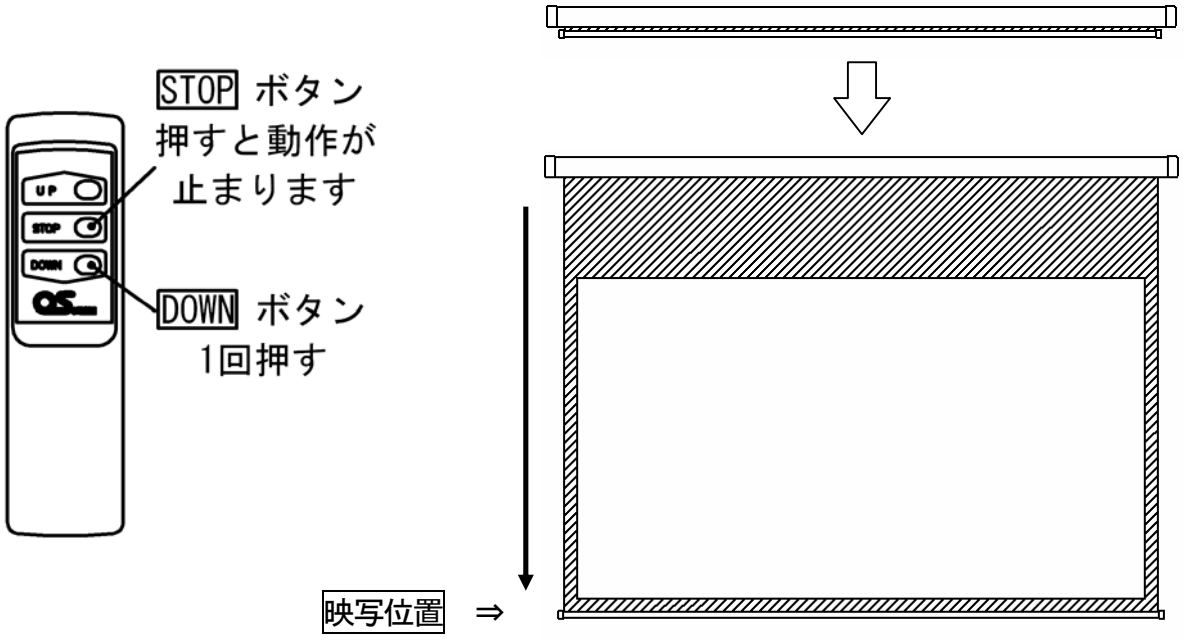
STOP ボタン
スクリーンの動作を止めるとき

DOWN ボタン
スクリーンを使用するとき

例）スクリーンの昇降をリモコンで操作する場合

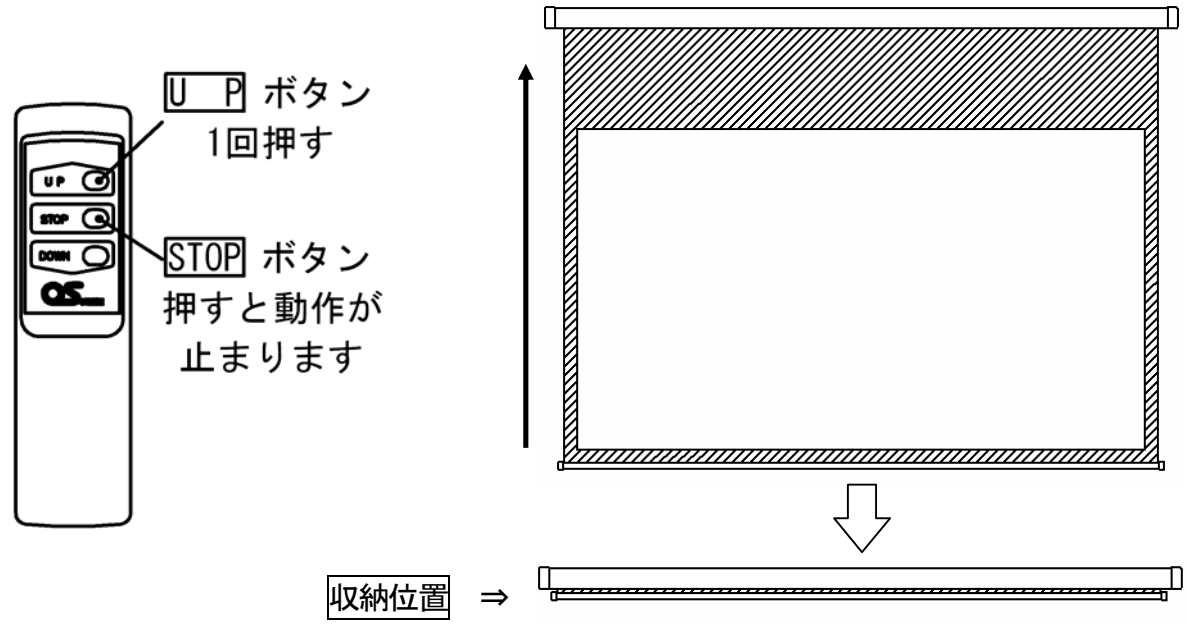
■ スクリーンを利用するとき　【DOWN ボタン】

スクリーンが収納されている状態から、リモコン送信機の DOWN ボタンを押してください。
スクリーンが所定の映写位置まで引き出されて、自動的に止まります。
動作を途中で止めたい場合は STOP ボタンを押してください。



■ スクリーンを収納するとき　【U P ボタン】

スクリーンが引き出されている状態から、リモコン送信機の U P ボタンを押してください。
スクリーンが収納されて、自動的に止まります。
動作を途中で止めたい場合は STOP ボタンを押してください。



⚠ 注意　**スクリーン等の動作範囲内にものを置かないでください。破損の原因になります。**

故障かな？とおもったら

異常が生じたときは修理を依頼する前に次の点検をしてください。点検前に必ず電源プラグを抜いてください。下記の項目にしたがって点検されてもなお異常がある場合は、取扱店またはお客様ご相談窓口までお問い合わせください。

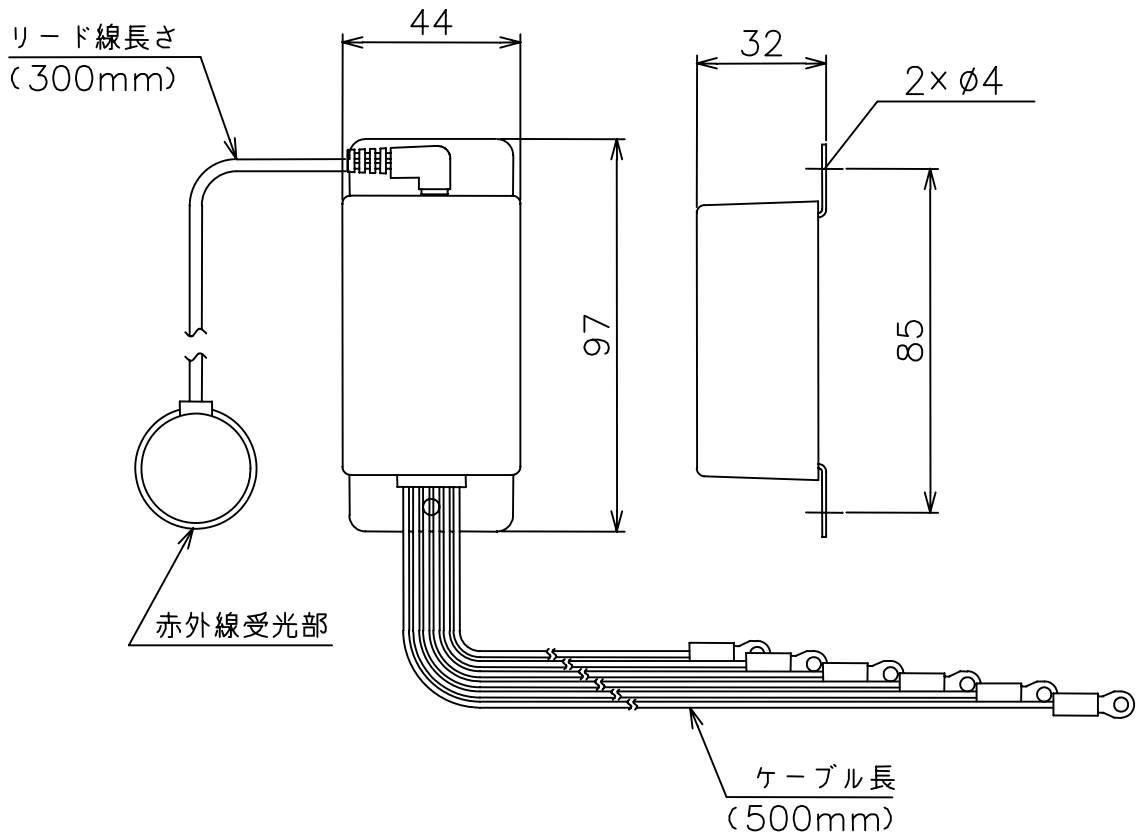
症状	チェック	処置
スクリーン・バトンが動作しない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	AC100V のコンセントに電源プラグを差し込んでください。
	リモコン送信機は赤外線受光部に向けて操作していますか？	リモコン送信機を本体の赤外線受光部に向けて操作してください。
	リモコン送信機と赤外線受光部の間に障害物がありませんか？	障害物を取り除く、または赤外線受光部の取付位置を変えてください。
	日光やインバーターの照明の光を赤外線受光部が受けていませんか？	赤外線受光部を他光の影響を受けない場所に取り付けなおしてください。
	リモコン送信機の乾電池が消耗していませんか？	乾電池を 2 本とも新しいものに交換してください。(単 4 形)
	モーターの加熱防止装置が働いて停止していませんか？	モーターの冷却のためしばらく放置してから操作してください。（15～20 分）
スクリーン・バトンの収納が終わってもモーターが止まらない。	自動停止位置(上限)が収納位置よりも上に設定されていませんか？	スクリーン本体の**『設置説明書』**の内容をご確認の上、もう一度調整をしてください。

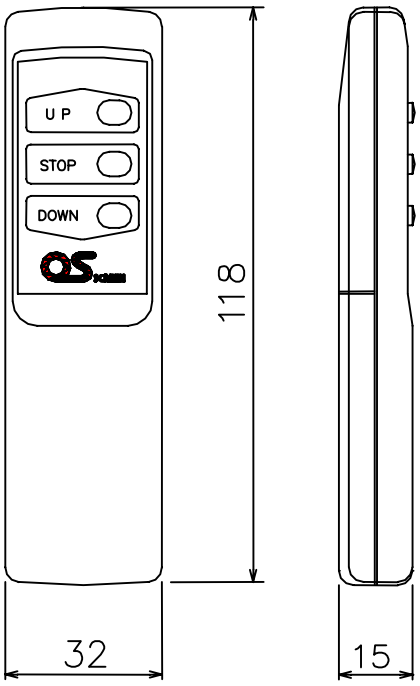
■　故障の場合

修理が必要な場合は、取扱店またはお客様ご相談窓口までご連絡ください。

この『取扱説明書』を汚されたり紛失されたりした場合は取扱店またはお客様ご相談窓口まで連絡して、内容を確認のうえ、請求してください。
この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書をかならず添付して譲渡してください。

仕　様





ケーブル色	種　類
黒	電源(0V)
茶	COM
赤	昇
緑	止
白	降
黄	電源(DC24V)

※仕様およびデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

株式会社オーエス

〒120-0005　東京都足立区綾瀬3-25-18
TEL：03-3629-8371　FAX：03-3629-5214
E-mail：info@os-worldwide.com

お客様ご相談窓口
0120-465-040
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
（土・日・祝祭日を除く）